

令和8年度 札幌市立陵陽中学校「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：35004

自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質・能力

「学ぶ力」	
これまでの 成果	課題
◇札幌市共通指標の相互承認の全5項目において前年度に比べて肯定的な回答が高くなった。特に、「自分が必要とされていると感じる」の項目は7%以上上昇した。	◇札幌市共通指標から「振り返ったことを、次に生かそうとしている」「分からないことはそのままにせず、分かるまで努力するようにしている」の項目が特に低く、目標をもち、難しいことにも挑戦する意欲を改善することが課題である。
「学ぶ力」の基盤〈協働を通して磨く相互承認の感度〉の現状と課題	
◇札幌市共通指標の昨年度の課題であった「自分が必要とされていると感じる」の項目は7%以上上昇した。しかし、「自分の意見を進んで発言しようとしている」「学習で困っている友達に声をかけたり一緒に考えたりするようにしている」の項目が昨年度に比べて減少した。「人と学び合う方法」をはぐくむため、授業の中で教えあうグループ活動などを取り入れ、協働探究を充実させていくことが今年度の課題である。	

「学ぶ力」の育成のために着目する資質・能力

学びの見通しをもち、自己決定し、行動にうつす力

	AARサイクルの視点で捉え直した 課題探究的な学習の推進	さっぽろっ子宣言「プラスのまほう」に基づく 自主的な活動の充実
取組	<p>◇研究主題「主体的に学ぶ生徒の育成」の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体性を引き出すイントロダクションの充実 自己選択・自己決定できる個別探究の充実 他者を求め対話によって思考を再構築する協働探究の充実 成長や学びの進捗を自覚できるリフレクションの充実 <p>◇生徒が見通しをもち、共に学びあう授業の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業における目標の明確化・ゴールの共有化 授業における共同作業や生徒同士が学び、教え合うグループ活動 ICTの効果的な活用、基礎・基本の定着 	<p>◇生徒が「～したい」を実現する主体的な活動の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちの意思を実現できる場の設定 自分たちの問題を自分たちで解決する場の設定 自分たちの行動に責任をもつ場の設定 <p>◇自主的な活動の意義を家庭・地域と共有し、生徒の学び・成長を支える</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニティ・スクールの推進・活用を通して、生徒の思いや願いを受け止め、学校運営に活かしていく

〈本プログラムの実行に向けて〉

